

第33号

令和4年4月1日

相武台前町内会だより

# ひばり



相武台 BBQ で検索：相武台地区の自治会情報は、Web サイトや Twitter でもご覧いただけます。



発行 相武台前町内会 広報部

## いろいろな人が町内会活動をつないでいます



令和4年1月10日撮影

日ごろから相武台前町内会の活動ご協力いただき感謝申し上げます。長引く新型コロナウイルスの影響で自治会活動は制限を余儀なくされ、行事は中止、縮小で行っている状況です。しかし、可能な限り必要不可欠な行事については感染対策を実施しつつ開催をおこなっています。自治会は地域コミュニケーションと防災対策を二本柱に今後も活動をおこなってまいります。来年度は自治会発足60周年を迎えます。先人たちが残された活動の歴史を引き継ぎ、変化していく時代に合わせた自治会活動をこれからも実施してまいります。自治会は皆さんで作りに上げていく団体です。今後ともよろしく願っています。末尾になります。小生自治会活動を始めて10年となり市政功労賞をいただきました。皆様の健康をお祈りして挨拶とさせていただきます。



松嶋 保和

相武台前町内会自治会連合会 会長あいさつ

### 新磯野3丁目第1自治会 高橋孝雄会長 総務大臣表彰を受賞

新磯野3丁目第1の高橋孝雄会長が「自治会や町内会等の団体の代表者として多年に渡り在職し、地域の団体活動を通じて良好な地域社会の維持と形成に功績があった」ことから令和3年11月に総務大臣表彰を受賞されました。高橋会長は新磯野3丁目第1自治会長を長年務め、平成25年度から相武台地区社会福祉協議会会長を務めるなど地域福祉の向上とまちづくりにご尽力されております。

左は市長報告の写真



### 市政功労表彰を受賞 松嶋保和会長 自治会活動 加藤政子さん 防犯活動

市政の進展や公共の福祉の増進などの功労に対し市長より表彰されました。

### 市美化運動推進功労者表彰を受賞 長澤力さん 個人の部

相武台ふれあい広場は、町内会他、近隣の自治会が管理しています。長澤さんは、広場のトイレ清掃や除草などに日々ご尽力いただいたことから市長より表彰されました。



ふれあい広場、令和元年から令和3年の3年経過の状況です。

### 市美化運動推進功労者表彰を受賞 新磯野の環境を守る会 団体の部

「新磯野の環境を守る会」は、植栽活動や市民緑地の里山づくり、不法投棄のパトロールなど長年、環境美化に貢献され、市長より表彰されました。



地域住民に呼びかけ「さがみの仲よし小道」の花壇づくりや植栽・除草を行っています。

### 市安全・安心まちづくり 功労表彰を受賞 安藤和子さん 防犯活動

相武台前防犯母の会など地域の防犯活動に貢献されたことから市長より表彰されました。

### 自治会活動功労者感謝状を受賞 桑原勝利会長 自治会活動

明るいまちづくりの推進や地域福祉の向上に寄与されたことから市長より感謝状が贈呈されました。

### どんど焼き ふれあい広場で

1月10日(祝)今年もコロナ対策として、どんど焼きの周りに大勢が集まらないよう誘導して行われ、正月行事ができました。参加者には、みかんとトイレレットペーパー(防災のイラスト入り)が配られました。



### 編集後記

令和3年度は、2年続くコロナ禍のため、昨年度に続き書面表決による総会が行われ、恒例の夏祭りやバス旅行は感染拡大を防ぐために中止となり、敬老会は贈答品の配布となりました。蔓延防止や緊急事態宣言の発出など感染拡大防止のための対策が打ち出されるなか、町内会活動を支える会員のみなさまのご理解とご協力に対応し、できるだけだけの事業が行われたのかという、やはり夏祭りという花がない。また多くの話し合いをおして防災やまちづくりなど普段見過ごしているいろいろな課題もあらためて見えてきた一年だったと思われれます。

今回は町内会を支えるひとをテーマに編集してみました。

いろいろな人と人との支えあいがあるように感じたいのですが、これからどうなりますか。

広報部 松嶋保和 川島和章

2の3自治会長 赤坂準さんが一月十一日ご逝去されました。ご冥福をお祈りいたします。





**ひとがかわり まちがきれい**  
5月30日(日) 市民地域清掃の日に合わせて、町内一斉清掃が行われました。  
各家の玄関先周辺や道路の清掃を行います。  
町内一斉清掃は、12月19日の年末清掃と年2回行いました。  
きれいなまちづくりは防犯効果も期待されています。



●12月5日 一丁目公園清掃



●7月11日 一丁目公園砂場起し

一丁目公園は町内会環境部が毎月清掃しています。  
天返しで砂場の衛生環境が保持されています。



**教養講座 相武台の歴史**  
11月28日(日) 文芸評論家兼郷土史家の涌田佑さんをお招きして、連続講座相武台の歴史についてお話いただきました。  
江戸260年この地は全く変わらぬ原野で、鷹狩場であったといふ。  
古文書や絵図など当時の一級の資料をもとにリアルな江戸時代のお話をされました。次回は昭和初期の軍都計画に始まる相武台の誕生や現在の軍都遺産が語る地域の歴史について考察を続けます。



**Gate4Street Jazz Fes, 11月27日(土) 自治会館でフルバンド演奏**

相武台前の通りはジャズが合う? 4トロンボーン、8トロンボーン、フルバンドと演奏が続きます。



**相武台 イルミネーション**  
相武台前町内会・商店街と座間の相武台自治会・商店会が共同で相武台前公園とGATE4に続く通りにイルミネーションの飾り付けをしました。



もえぎ台小 避難所区割の想定訓練



緑台小 避難訓練

近所が協力して倒壊した家屋から負傷者を救出する想定訓練など訓練メニューが大きく変わりました



11月7日(日) 緑台小学校及びもえぎ台小学校で避難訓練と防災訓練を行い300人を超える参加者がありました。訓練は相武台前町内会自治会連合会の14自治会と相武台3の1、サンハイム、サンヴェルジュ自治会の呼びかけで行なったもので、自宅から避難所または一時避難所への避難訓練と仮設テントの設置や倒壊家屋からの救出など実際の地震災害を想定した防災訓練を行いました。

**地震災害時！あなたの避難所がどこか知っていますか？**

11月の避難訓練ではアンケートが配られ、後日回収され集計いたしました。結果から「我が家の防災は自分で」という意識や「避難所の周知度」は比較的高い割合となりました。避難所は避難する場であると同時に救援情報・物資などが集まる地域防災の拠点となりますので、町内会発行の「我が家の防災・減災マニュアル」や相模原市が発行する「防災マニュアル」を活用して、災害復旧が始まるまでのライフライン確保について考える機会としていしましょう。

相武台前町内会(13自治会)、3の1・サンハイム・サンヴェルジュ自治会 ※訓練当日アンケート配布、後日回収。※回収数120世帯					新磯野・新磯野第2自治会 ※訓練後、回覧により調査・回収				
アンケートの設問		はい	比率	いいえ	比率	はい	比率	いいえ	比率
1	「我が家の防災・減災マニュアル」を知っていますか。	82	77%	25	23%	—	—	—	—
2	災害発生時まず家族・自分の身は自分で守る行動を心掛けていますか。	—	—	—	—	296	94%	20	6%
3	家屋は昭和56年以前の建物ですか。	33	33%	67	67%	59	19%	257	81%
4	在宅避難時の食品と飲料水等の備蓄は知っていますか。	86	79%	23	21%	189	61%	121	39%
5	家具等の転倒防止を行っていますか。	73	68%	35	32%	186	59%	131	41%
6	感震ブレーカーを知っていますか。	76	64%	43	36%	159	51%	154	49%
7	非常持ち出し袋を備えていますか。	70	64%	40	36%	167	55%	139	45%
8	ペットとの避難ではケージの持参を知っていますか。	13	68%	6	32%	56	73%	21	27%
9	避難所の場所を知っていますか。	106	97%	3	3%	305	97%	11	3%
10	自力で家族等の避難は可能ですか。	104	97%	3	3%	297	94%	19	6%
11	避難所に収容制限があるのを知っていますか。	78	66%	41	34%	122	38%	195	62%
12	在宅や親戚・知人宅避難、車避難・野営仮設避難所を知っていますか。	78	72%	30	28%	124	39%	191	61%



12月2日 町内会の自治会長と民生委員が顔合わせを行い共に協力して障がい者に対する災害時の救援活動をいかに行うかについて話し合いが行われました。(自治会館にて)



相武台前町内会3の3自治会では7月に自治会班長や三役委員が集まり一時避難所の防災活動や共助の活動について研修しました。(自治会館にて)

**防災活動のための研修や懇談会を開催**